

こんな本を読みました

「シークレット・ウォーズ」
イランvsモサド & CIAの30年戦争

2012年11月9日(金)

異分野交流サロン
松田 宏

THE SECRET WAR WITH IRAN

シークレット・ウォーズ

イランvs.モサド・CIAの30年戦争

佐藤優 [監訳]

ロネン・バーグマン [著]

河合洋一郎 [訳]

THE SECRET WAR WITH IRAN
シークレット・ウォーズ

ロネン・バーグマン [著]
河合洋一郎 [訳]
佐藤優 [監訳]



9784890632947

ISBN978-4-89063-294-7

C0031 ¥2200E



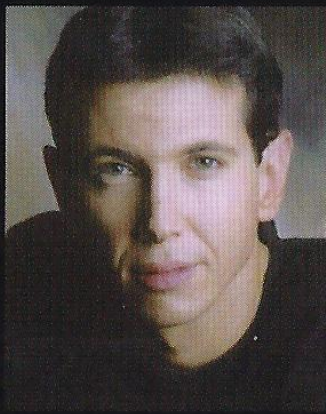
1920031022002

定価(本体2200円+税)

並木書房

並木書房

並木書房



Ronen Bergman

1972年生まれ。イスラエルの著名な政治・軍事アナリスト。モサドの研究でケンブリッジ大学から博士号を取得。ニューヨーク・タイムズ紙、ウォールストリート・ジャーナル、ニューズウィークその他多くの新聞雑誌に寄稿。



佐藤優

1960年生まれ。作家、元外務省主任分析官。2005年に発表した『国家の罭 外務省のラスプーチンと呼ばれて』で第59回毎日出版文化賞特別賞受賞。2006年に『自壊する帝国』で第5回新潮ドキュメント賞、第38回大宅壮一ノンフィクション賞受賞。『獄中記』『外務省に告ぐ』など著書多数。

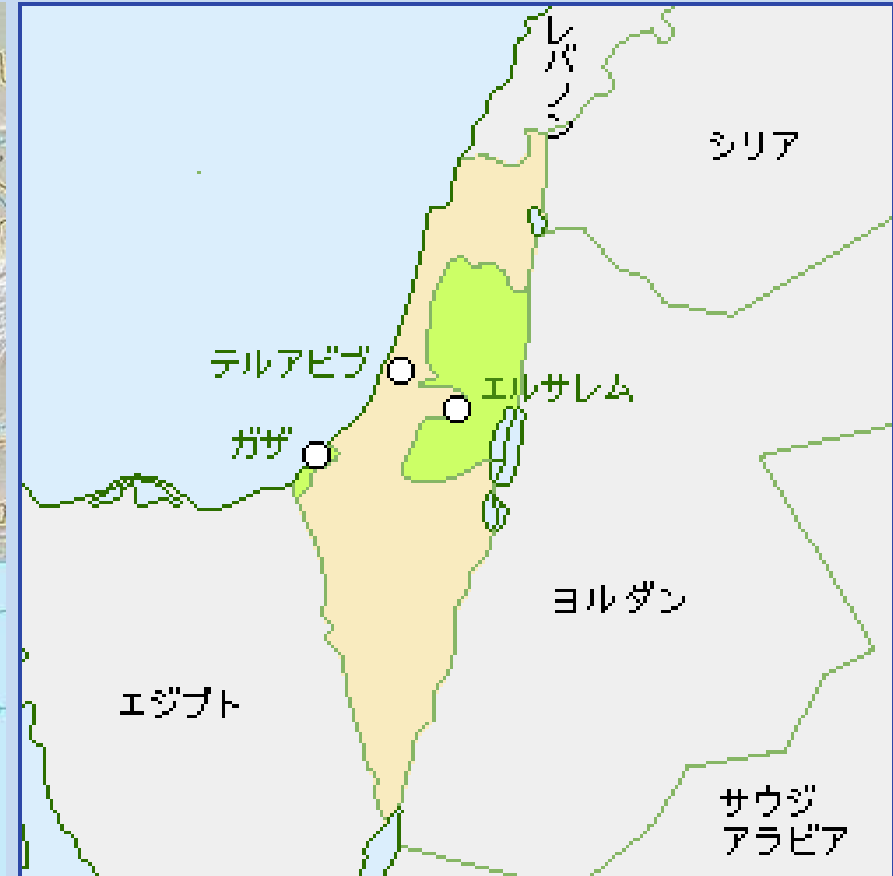
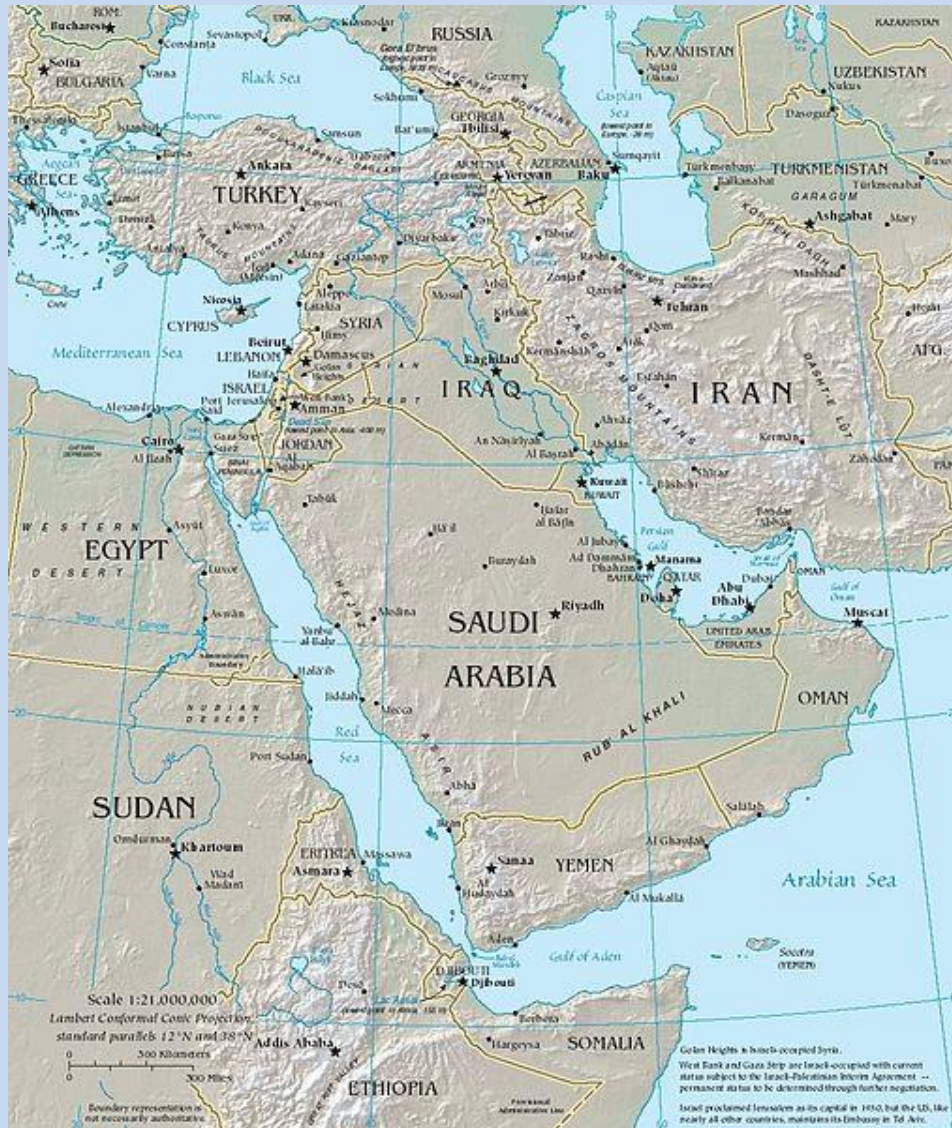


河合洋一郎

1960年生まれ。米州ボイジ州立大学卒業。90年代初めより、国際問題専門のジャーナリストとして、中東情勢、テロリズム、諜報機関その他を取材。「週刊プレイボーイ」「サピオ」などに記事を多数発表。

イスラム革命以後、中東からのアメリカ追い落としとイスラエル殲滅に動き始めたイラン——石油の富を背景にヒズボラ、アルカイダなどのテロ組織を支援し、核兵器開発にも着手する。モサドとCIAはその野望を阻止すべく熾烈な諜報戦争を挑む。アメリカがイラクとアフガンでの対テロ戦争に手間どるなか、騙しの技巧、暗殺、自爆テロなどあらゆる手段を駆使するイランの攻勢は続き、核兵器開発の成功は目前に迫る。果たしてイスラエルはイランの核施設を空爆するののか？ 10年におよぶ極秘データ収集と300人を超える関係者へのインタビューをもとに「インテリジェンス・ウォーズ」の実態に迫る！

中東(Middle East)の地理



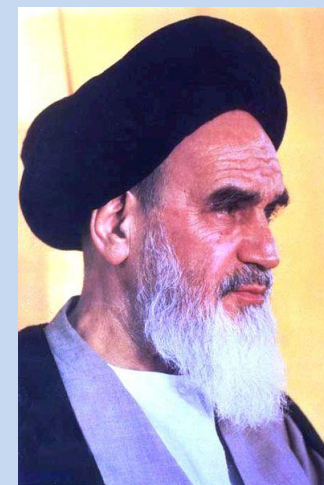
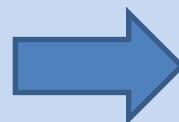
中東の火種:イスラエル
(黄緑色はパレスチナ自治区)

反西欧の始まりは1979年のイラン革命

石油収入でペルシャ帝国再興を目指す
親英米のイラン(ペルシャ)



イスラム法学者による
直接統治の反西欧の宗教国家
イラン・イスラム共和国



モハンマド・レザー・シャー・パフラヴィー
(パーレビ国王:1919-1980)

Mohammad Rezā Shāh Pahlavi

محمد رضا شاه پهلوی

アヤトッラー・ルーホッラー・ホメイニー
(ホメイニ師:1902-1989)

Āyatollāh Rūhollāh Khomeinī

آیت الله روح الله خمینی

イランにおけるシーア派の十二イマーム派の精神的指導者、政治家、法学者。



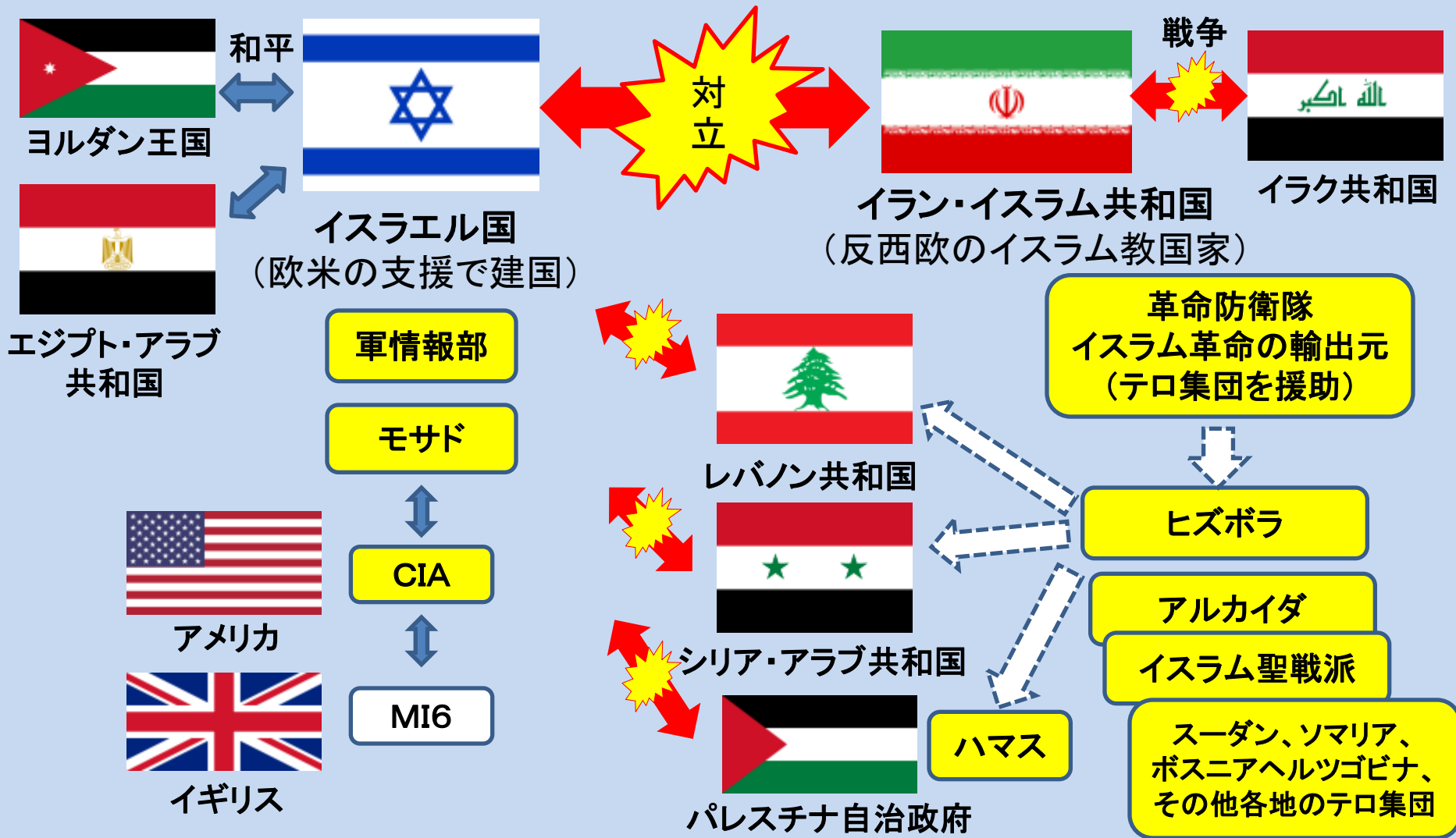
紀元前500年頃に建設されたペルセポリス遺跡

イラクのイスラム革命輸出

- イスラム過激派に対する資金援助
- テロ要員の募集と軍事訓練
- 最新式ミサイルなど武器・弾薬の大量提供
- 自殺禁止のイスラム教において自爆テロを推奨する聖戦(ジハード)宗教令
- 世界各地での自爆テロ
- 航空機のハイジャック
- 反イスラム要人の誘拐と暗殺

30年戦争の基本図式

(年代で変化。実際はもっと複雑！)



起こり得る危機

- イランが核兵器製造可能になる前にイスラエルが核施設を空爆（イラク核施設の空爆実績あり）
- イランへの経済制裁に対抗して全世界で自爆テロ、航空機ハイジャック、要人誘拐／暗殺などが多発
- イランがイスラエルを核攻撃（実際に核攻撃できるようになるには年月が必要）
- イスラエルがレバノンやシリアを含むイラン側勢力に大攻勢をかけ本格的な戦争に
- イラン対イスラエルの局地的な戦争が、イランの意図する西欧諸国対イスラム諸国の全面戦争に拡大